

ひだまり通信

～子育て話に花を咲かせましょう～

ひろばひだまり

～子育て相談室あります～

場所：高槻市寿町1-19-2

TEL/FAX 072-693-4682

開放日：月・火・水・木・金

(10時～15時)

休日：土・日・祝祭日・年末年始

利用料：無料（材料費など一部負担あり）

施設：授乳スペースあり



1月26日（土）10:30～11:15

☆親子でリズム遊び☆

音楽やリズムに合わせて親子で身体を動かして楽しみましょう♪

対象：0歳～2歳の乳幼児と保護者 申込順10組

1月20日（火）13:00～14:30

☆親子であそぼう♪☆（巡回相談日）

お子さんと一緒に遊びながら、発達の気になることを気軽に相談していただけます。巡回支援相談員 小林さん（臨床心理士）がきてくれます。今月は【いろんな積み木を楽しもう】です。

対象：1歳～3歳の幼児と保護者 申込順5組

1月24日（土）10:30～11:00

☆パパ講座☆

パパと一緒に体を動かして遊びましょう♪

対象：1歳～3歳の幼児と保護者 申込順7組

園庭開放

保育園の園庭で、思いっきりあそびませんか？
ぜひあそびにきてください♪

<時間> 10:00～11:00

※雨天中止。また、感染症などの影響で急
遽中止になることがあります。

1/8(木) 2/5(木) 3/4(水)

青空保育

青空保育では、公園に集まって地域のお友だち
と一緒に楽しい時間を過ごしたいと思っています。
ぜひお子さんと一緒に来て下さい♪

※氷室第一公園で10時15分頃から

※雨天中止。また、感染症などの影響で急遽
中止になることがあります。

日程 3/10日(火)

保育・福祉の総合雑誌 月刊福祉のひろば

1月号の特集 考え、学び合う楽しさを次の世代に

いまの社会はものすごい勢いで変化し、あらゆるところで格差と分断が広がっています。私たちがそこに対抗するために、みんなで考え方学び合える機会を充実させていくことが大切ではないでしょうか。

当園で取り扱い中。定価550円

保育者と父母を結ぶ雑誌 ちいさいなかま

1月号の特集 子どもたちの暮らしは今

現在の制度では、子育てしながら働きたいと思っている
人たちへの受け皿が不十分です。地域の子育て世帯の困り
ごとや貧困等が見えない状況、子ども・家庭をめぐる状況
や生活実態をもとに制度・政策で大切な視点や保育現場や
おとなができることは何かを考えます。

当園で取り扱い中。530円

一時預かり（2階にて）
パンダルームのご案内

★対象者・・・生後6ヶ月～未就園児

★実践時間・・・午前10時～午後3時

*月曜日から金曜日

*1時間あたり4名まで

★料金・・・1時間 500円

※事前に登録手続きをお願いします。

お子様の健康保険証をお持ちになって、必ず子
ども同伴でパンダルームまでおこしください。

ぐんぐん

2026年 冬号
社会福祉法人大阪福祉事業財団
ひむろこだま保育園
発行責任者 赤坂 啓子
〒569-1141
高槻市氷室町1丁目21-12
TEL 072-695-1516

あけましておめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

地域の皆様には日頃より暖かいまなざしで、子どもたちを見守っていただきありがとうございます。子どもたちは「お泊りして、おせち料理食べた！」「お餅食べた！」「お雑煮おいしかった」とお正月の出来事を楽しそうに話してくれました。

保育園では、お正月のつどいでしまいが登場し一年を健康で笑顔いっぱい過ごせるようにと頭をかんでもらい、カルタやコマ、福笑い、廻あげなどのお正月ならではのあそびを楽しんでいます。

子どもたち、保護者の皆さん、地域にお住まいの方たちと支えてくださった多くの方に感謝申し上げますとともに、皆さん

のこれから1年も幸多き年になりますことをお祈り申し上げます。
そして、今年も子どもたちが笑顔いっぱい、健康でぐんぐん成長できる、すこやかな毎日安心して暮らせる、人として大切にされる平和な社会であってほしいと思います。平和な社会を子どもたちにつなげられるように職員一同、頑張っていきたいと思います。ひむろこだま保育園 園長 赤坂 啓子
職員一同

クリスマス会



おもちつき



お正月のつどい



生活発表会

12月に生活発表会がありました。乳児と幼児は別々の日に行いました。

乳児の部では日常生活の中であそんで楽しんでいるごっこあそびを発表会でも同じように楽しむ姿がたくさんありました。幼児の部では劇あそびを行い、当日本だけではなく日々の練習の中でもたくさんの助け合いの場面が多々ありました。



育てワンポイントアドバイス～ 熱が出た後どうするの？

急に気温が下がり寒さが際立つ季節になり、様々な感染症が流行しています。子どもの体はまだ発達途中で免疫力が低いため、大人よりも頻繁に熱が出てしまいます。お休みの間は生活のリズムが乱れやすくなっているので、午睡の時間や夜も決まった時間に就寝するように気をつけ、乾燥のし過ぎに注意したり、空気の換気と室温管理も心がけましょう。

熱が出た時の対処法とやってはいけないこと

- ① 安静にする
 - ② 水分をこまめにとる
 - ③ 病院の薬を服用する

- ① 安静にして水分をこまめにとりましょ
う。熱が出ているとなにをするにも体力
を多く消耗するので安静にします。
 - ② 熱が出たら水分が失われる所以こまめな
水分補給も行いましょう。ご飯（消化に
よいもの）は水分がとれていれば無理に
食べる必要はありません。
 - ③ 市販の薬ができるだけ使わないようにし
ましょ。まずは病院を受診し、その症
状にあった規定量の薬を服用しましょ
う。

熱が出た時期や預けている施設での流行りの病に関して、関心を持つことで少しでも早く子どもの症状に気づけると思います。最後に家に帰ってきた時やご飯の前には必ず手洗いうがいや換気を徹底しましょう。

